

府中市議会 市政会 議会基本条例 検証結果

府中市議会市政会では、府中市議会基本条例について所属議員が、それぞれ検証をいたしました。

まず、全員共通の認識として、府中市議会基本条例は、議員の活動や市民との関係を深める上で重要な指針となっているという事です。

その中で、検証意見をまとめると、条例の目的達成状況を検証し、議会運営の改善が進んでいる一方で、議員としての倫理観の再確認をする必要があるとの指摘がありました。また、議員活動の透明性を高める事が重要であるという意見がありました。更に、市民の代表として責任を持ち、福祉や教育の向上に努める姿勢を強調し、市民との信頼関係を重視するという意見や条例遵守と議員としての自覚を持った行動が求められ、自らの活動を振り返ることが重要であるという意見がありました。

市政会では、所属各議員全員が議会基本条例の検証にあたり、条例に沿った活動を自負し、議会においても今までと同様に適切な発言等を通じて市民福祉の向上に努めていくことが確認できました。

今後、更なる議会基本条例の遵守と市民の皆様との絆を深めて参りたいと思います。